

第 11 期 三鷹市生活安全推進協議会(第2回) <議事録要旨>

1 日 時 令和5年 12 月 20 日(水)午後3時～3時 50 分

2 場 所 三鷹市消費者活動センター3階会議室

3 出席者(敬称略)

波多野 新作	三鷹防犯協会
中川 正機	住民協議会
吉野 繁男	町会・自治会
高見金太郎	三鷹市老人クラブ連合会
神 恵子	三鷹市消費者団体連絡会
高階 豊彦	公益財団法人三鷹国際交流協会
三原 悠	公募市民
久保 太郎	公募市民
千葉 弘美	警視庁三鷹警察署
宇都宮 輝康	東京消防庁三鷹消防署 (代理出席:井ノ口警防課地域防災担当係長)
齋藤 浩司	三鷹市 事務局 安全安心課長、安全安心課長補佐

4 傍聴者 なし

5 会議次第

(1) 協議事項

ア 生活安全推進協議会が今期重点的に取り組むべき課題について

イ 感謝状を贈呈する安全安心・市民協働パトロール団体および事業所について

(2) 行政報告

ア 安全安心課

イ 防災課

ウ 三鷹警察署

エ 三鷹消防署

6 配付資料

資料 1 「第十期三鷹市生活安全推進協議会委員名簿」

資料 2 「第 11 期生活安全推進協議会が重点的に取り組むべき課題について」

資料 3 「安全安心・市民協働パトロール感謝状贈呈団体」

資料 4 「安全安心・市民協働パトロール団体感謝状贈呈取扱要領」

資料 5 「横幕啓発場所」

資料 6 「安全安心メール配信一覧表 (R 5 年度)」

その他「令和 5 年度防犯キャンペーンの流れ」

1 開会

2 協議事項

(1) 生活安全推進協議会が今期重点的に取り組むべき課題について

<総務部安全安心課長：配布資料2に基づき、説明>

委員からいただいた意見を事務局で取りまとめ、今期の課題の大項目として、①自然な見守りができる環境づくりの検討、②特殊詐欺等詐欺被害防止の取組の推進、③防犯情報発信の工夫の3つに分類した。今後は、それぞれの課題について本協議会にてご議論いただき、具体的な取り組みの提案に繋げていきたい旨提案し、意見交換の結果、この3つの課題テーマを取り上げることとなった。

<意見・質疑応答>

【委員】大項目①の具体的な内容例としてある「これまでの取組についての情報共有」とはどういう意味か？

【事務局】協議会の委員は、住民協議会や町会・自治会等様々な団体、組織等で構成されている。構成団体・組織はこれまでも安全安心のための活動に取り組まれているので、「自然な見守りができる環境づくりを検討する」ために、そうした取り組みを紹介しあい、共有していくという意味での「情報共有」である。

【委員】大項目①に関連して、自分の団体でもいろいろなことをやっている。以前は子どもたちが、「知らない人から声をかけられたら逃げなさい」と教えられており、子どもへのあいさつ等が難しかった。最近、学校からの情報発信等により、あいさつ・声かけができるようになった。一方で、お母さんたちの中には、知らない人からのあいさつ・声かけを嫌がる方もいる。お母さんたちをもっと引き込めたらよいなど考えている。

【委員】大項目①に関連して、学校と町会や自治会等いろいろな方をつなげることで、若い人をまきこんでいけるのでは？と思うが、コンタクトの方法がよくわからないといった課題があると思う。

【委員】大項目③の具体的な話し合いの内容例として、「安全安心メールに加え、LINE等のSNSを活用した情報配信」があがっている。三鷹市では、防災無線、安全安心メール、Xによって災害情報を含めた緊急情報を配信している。さらにSNSを追加する場合は、緊急情報配信の正確性や即時性を担保するために、安全安心メールとの整理や発信側の活用技術についても留意する必要があると考える。

(2) 感謝状を贈呈する安全安心・市民協働パトロール団体および事業所について

<総務部安全安心課長：配布資料3および4に基づき、説明>

【会長】贈呈要領に基づき、次回会議で感謝状を贈呈する。

3 行政報告

(1) 三鷹市総務部安全安心課(総務部安全安心課長)

- ア 自転車盗難注意啓発のための横断幕の掲出について(資料5)
- イ 安全安心メールの配信について(資料6)

(2) 三鷹市総務部防災課(総務部危機管理担当部長)

ア 令和5年度三鷹市総合防災訓練報告

11月末迄に市内7住区全地区にて防災訓練を終了した。今年度メイン会場である井の頭地区は、11月5日に実施した。今年度はコロナ前の形での実施とし、炊き出し訓練も行った。

イ 三鷹市地域防災計画一部改定案へのパブリックコメントの募集について

令和4年度に東京都が被害想定を見直したことにより東京都の防災計画を見直した。これにより、市も地域防災計画を一部見直す。

1月4日から1か月間、改定案に伴うパブリックコメントを募集する。素案は各コミュニティ・センター、図書館、市政窓口で閲覧できる。

ウ 三鷹市消防団出初式について

1月7日(日)午前10時から正午まで連雀学園三鷹市立第一中学校校庭にて開催する。

(3) 警視庁三鷹警察署生活安全課(生活安全課長)

ア 刑法犯認知件数について

令和5年11月末現在779件で、前年同時期比217件増である。

イ 特殊詐欺被害状況等について

令和5年11月末現在50件発生し前年同時期と比べると11件増である。この時期の三鷹署管内のアポ電の傾向としては、「還付金詐欺」の手口が増えている。

また、「+41」や「+1」などが電話番号の冒頭につく国際電話からのアポ電が増えている。対策は、たとえば留守番電話等で相手を確認してから電話に出る、国際電話を受けないように手続きをするなど、物理的に知らない電話には出ないということである。周囲への広報・注意喚起していただきたい。

(4) 東京消防庁三鷹消防署(代理出席)

ア 三鷹署管内火災発生について

12月19日、下連雀7丁目で大きな火災が発生した。詳細は調査中である。

三鷹署管内の火災の傾向としては、電気火災が多いので、プラグのホコリや、タコ足配線などに気をつけていただきたい。

イ 年末年始の事故

12月は転倒転落事故、1月は餅をのどにつまらせる事故が突出して多くなる。いずれも65歳以上の方が負傷者の多数を占める。注意喚起をお願いしたい。

4 その他(事務連絡)

5 閉会

(さくら通り第1駐輪場周辺に移動し、三鷹警察署、三鷹防犯協会、(株)まちづくり三鷹と協力して、防犯キャンペーンを実施)